

令和元年度秋田支部事業報告について

事業実施状況報告

【KPI】 ①サービススタンダード※の達成状況
②現金給付等の申請に係る郵送化率

達成 未達成	①	目 標	100%	実 績	100%	参考 30年度実績	100%	参考 全国平均	99.9%
	②		89.5%		86.2%		85.1%		91.1%

- 【令和元年度の主な取組み】
- ① サービススタンダードの達成状況
 - 申請書の未処理防止のため、申請書の書類管理や進捗管理を徹底
 - ② 現金給付等の申請に係る郵送化率
 - 各種広報による事業主や加入者への周知を実施
 - 郵送による手続きを周知するチラシを会報に同封してもらうよう、県社労士会に依頼し協力いただいた
 - 4月の繁忙期対策として、退職者が多い122事業所あてに任意継続加入時の案内と申請書のセットを3月中に送付し、退職者への配布と郵送による手続きの協力を依頼
 - 電話相談対応時には郵送による申請案内を行い、支部窓口スペースには申請書の郵送化を周知するポスターを掲示
 - 秋田年金事務所に、郵送による手続き案内チラシの配置の協力を依頼

- 【令和2年度の課題・施策】
- ① 引き続き、手順書に沿って申請書の書類管理や進捗管理を徹底し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付を実施
 - ② 各種広報による事業主や加入者への周知及び利便性の向上や新しい生活様式をふまえ、ホームページからの申請書のダウンロード等を活用した郵送による手続きを推進

*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】 高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合

未達成	目 標	88.0%	実 績	85.8%	参考 30年度実績	87.0%	参考 全国平均	81.2%
-----	-----	-------	-----	-------	--------------	-------	------------	-------

【令和元年度の主な取組み】

- 各種広報誌、メルマガにて制度周知と利用促進の広報を実施
- 限度額適用認定証の利用促進のため、医療機関を訪問し、限度額適用認定申請書の配置と加入者への案内について協力を依頼
- 協力医療機関数 46か所(うち、新規協力医療機関9か所)

【令和2年度の課題・施策】

- 申請書の配置協力医療機関に対し、限度額認定証の申請が適切に案内されているかヒアリングを実施(電話等)
- 引き続き、各種広報により事業主、加入者への周知を実施

【KPI】 診療報酬支払基金と合算したレセプトの査定率*

達成	目標	前年度以上	実績	0.194%	参考 30年度実績	0.189%	参考 全国平均	0.362%
----	----	-------	----	--------	--------------	--------	------------	--------

【令和元年度の主な取り組み】

- 点検員のスキルアップ
 - ・点検スキル向上のため外部講師による研修会を実施（年2回実施予定のうち、3月計画分がコロナウイルスの影響により中止となり、元年度は1回実施）
 - ・毎月の定期的な勉強会の実施（点検情報と査定結果の情報共有）
 - ・点検員への面談指導（査定結果データから個別の得意、不得意を把握し、支部の中での効果的な点検を指導）
- システム点検の精度向上
 - ・システムの点検マスタのメンテナンスの実施（毎月、査定結果から検討会を実施）
- 支払基金との連携
 - ・毎月、協議会を開催（支払基金の審査結果について見落としや支部間差異の解消を目的とする）
- 進捗会議の活性化
 - ・毎月の開催と本部への進捗報告（前月の状況報告と実績向上に向けた対策を検討）

【令和2年度の課題・施策】

- 点検スキルの向上
 - ・点検結果データに基づく個別指導や研修会、勉強会の開催
- 再審査結果の支部間差異の解消
 - ・協議会や再度の審査請求により、支払基金へ粘り強く査定を求めていく

*査定率：医療費総額に対するレセプト点検効果額の割合

【KPI】 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位*以上、かつ月15日以上の施術の申請割合

達成	目標	前年度以下	実績	1.24%	参考 30年度実績	1.31%	参考 全国平均	1.12%
----	----	-------	----	-------	--------------	-------	------------	-------

【令和元年度の主な取り組み】

- 多部位かつ頻回の施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施
- 令和元年度照会件数 4,339件
- 多部位かつ頻回の施術にかかる申請など、疑義のある内容について柔整療養費審査会へ情報提供を行い、重点審査を実施

【令和2年度の課題・施策】

- 元年度に引き続き、多部位かつ頻回の施術や疑義がある申請について、加入者への文書照会や適正受診の啓発を実施

*3部位: 1回の申請について施術箇所が3箇所以上

- 【KPI】 ①日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
②返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る)の回収率
③医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合

達成	①		96.0%		96.2%(R2年1月)		95.6%		93.0%(R2年1月)
達成	②	目標	前年度以上	実績	85.83%	参考 30年度実績	77.38%	参考 全国平均	54.11%
未達成	③		前年度以下		0.029%		0.027%		0.082%

【令和元年度の主な取組み】

- ① 文書催告と電話催告の確実な実施(文書催告は喪失処理から2週間以内の一次催告と一次催告から2週間後の二次催告の実施、電話催告は回収不能届に記載の連絡先への催告と事業所への協力依頼)
② 積極的な保険者間調整の実施(保険者間調整は前年度比、件数14件の増、金額3,753,889円の増)
③ 保険証の早期回収
他の保険者へ請求可能な資格喪失後受診レセプトの請求替えを、医療機関に対し積極的に実施

【令和2年度の課題・施策】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
- 徹底した電話催告の実施
 - 早期回収のため、事業所へ文書等による協力依頼を実施
 - 加入者や事業所担当者への各種広報での周知
- ② 返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る)の回収率
- 文書、電話、個別訪問による早期催告の実施
 - 納付拒否者等への法的手続きの実施
- ③ 医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合
- 保険証の早期回収と医療機関への積極的な請求替えの協力依頼の実施
 - 加入者へ退職後の受診について、各種広報等で周知

【KPI】 被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

達成	目標	94.6%	実績	95.9%	参考 30年度実績	94.4%	参考 全国平均	91.3%
----	----	-------	----	-------	--------------	-------	------------	-------

【令和元年度の主な取り組み】

- 本部から事業所への被扶養者状況リストの送付
(令和元年9月27日～同年10月23日 10,984件)
- 各種広報による事業主への周知を実施
- 県社労士会を訪問し協力を依頼
- 未提出事業所について、本部から一次勧奨(文書)後に支部から二次勧奨(電話)を実施

【令和2年度の課題・施策】

- 令和元年度の未提出事業所に対して、事業実施前に提出期限内の回答を促す文書勧奨を実施
- 本部から一次勧奨(文書)後の支部から二次勧奨(電話)を確実に実施

1. 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上

- 【KPI】 ①生活習慣病予防健診受診率
②事業者健診データ取得率
③被扶養者の特定健診受診率

達成	①	目 標	48.4%	実 績	参考 30年度実績	50.2%	参考 全国平均	52.3%
達成	②		14.1%			13.8%		7.6%
未達成	③		29.8%			24.5%		25.5%

- 【令和元年度の主な取組み】
- ① 生活習慣病予防健診
 - 由利本荘地区 カダーレで検診車の集団健診を実施
 - 受け入れ可能な医療機関をホームページ等で広報
 - ② 事業者健診データ取得
 - 自院で定期健康診断を実施しているデータ提供同意済の医療機関に対し、健診結果(紙媒体)の提供を依頼
 - 秋田県産業労働部、健康福祉部、秋田労働局の協力に基づく4者連名により同意書の提供を依頼
 - ③ 特定健診(被扶養者)
 - 未受診者に対する受診勧奨→ かかりつけ医等で健診を受診し、受診券を使用されなかった方の健診結果を紙媒体で取得
 - 初めて特定健診の対象となる方(40歳到達者)への受診勧奨を実施

- 【令和2年度の課題・施策】
- ① 生活習慣病予防健診
 - 医師、医療スタッフの不足や労働時間の短縮により健診実施の枠が減少傾向にある→新規機関の開拓
 - ② 事業者健診
 - 事業主からの同意書取得を強化
 - 健診結果データの取得を強化
 - ③ 特定健診(被扶養者)
 - パートで働いている方は事業者健診を受診している→健診結果データ取得の実施
 - 病院を受診している方は既に検査をしており特定健診を受診してもらえない→医師会へ治療中の方への働きかけを依頼

- 【KPI】 ①被保険者にかかる特定保健指導実施率
②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

達成	①	目 標	26.6%	実 績	28.5%	参考 30年度実績	29.3%	参考 全国平均	18.0%
達成	②		12.1%		12.3%		13.1%		11.8%

【令和元年度の主な取り組み】

① 被保険者

- 委託機関の拡大(健診当日実施機関の拡大)
 - ・受け入れ可能な医療機関をホームページ等で広報
 - ・令和元年10月から民間業者(株式会社ベネフィット・ワン)へ外部委託開始
- 中途中断者の減少
 - ・合同研修会の開催 (対象:自治体、医療機関、薬局等の保健師・管理栄養士)を予定していたがコロナウイルスの影響により中止
 - ・支部・各保健指導者の進捗管理の徹底
 - ・保健師・管理栄養士へのチームカンファレンスの実施(ロールプレイ・事例検討等)
 - ・学会等への参加

② 被扶養者

- 集合健診の機会をとらえた保健指導の実施(健診当日の実施1か所、後日実施3か所)

【令和2年度の課題・施策】

① 被保険者

- 事業主及び対象者の理解を得るための積極的な広報の実施
- 健診委託機関による保健指導当日実施の拡大

② 被扶養者

- 保健指導委託先の開拓(受けやすい環境の整備)

【KPI】 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合

未達成	目 標	12.0%	実 績	9.5%	参考 30年度実績	8.7%	参考 全国平均	10.5%
-----	-----	-------	-----	------	--------------	------	------------	-------

【令和元年度の主な取組み】

- 特定保健指導の事業所訪問時、血圧値、血糖値の2項目のうち「治療を要する方」「精密検査を要する方」に対して面談による受診勧奨を実施
- 令和元年10月から民間業者(株式会社EPファーマライン)への電話勧奨を委託
- 各種広報、社会保険委員研修会等各講演にてインセンティブ制度の周知とあわせて広報を実施

【令和2年度の課題・施策】

- 受診勧奨後3か月以内の医療機関受診率が低迷している
→重症域: 民間業者(株式会社エム・エイチアイ)への電話勧奨を委託
要治療域: 保健師・管理栄養士による文書勧奨の実施

- 【KPI】 ①広報活動における加入者理解率
②全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数割合

達成	①	目 標	前年度以上	実 績	43.4%	参考 30年度実績	33.3%	参考 全国平均	45.6%
達成	②		48.0%		49.2%		45.3%		42.3%

【令和元年度の主な取り組み】

① 各種広報誌・メディアにて広報を実施

広報媒体名	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)	広報媒体名	まメールだすか (メールマガジン)	約2千配信 (毎月)	広報媒体名	フリーペーパー マリ・マリ	県内約20万部
	まめだすか (健康保険委員機関紙)	約2千部 (四半期1回)		支部ホームページ	約1.5万アクセス (月)			
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部		社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)		フリーペーパー エー・クラス	秋田市内を中心に 約18万部

② 健康保険委員

- 令和元年度から健康経営宣言の認定に健康保険委員設置を必須化
- 被保険者数30人以上の大規模事業所へ文書勧奨実施、被保険者数100人以上の事業所には併せて電話勧奨を実施

【令和2年度の課題・施策】

- ①紙媒体による広報が中心で対象者が固定されてしまい、対象者以外の方への健康保険の理解が浸透しきれていない
→近年急速に普及しているWEB媒体の広報等を取り入れ、健康保険委員のご協力をいただきながら広く情報を発信
- ②引き続き、健康経営の拡大と合わせて健康保険委員を増加させるとともに、研修会案内や広報誌郵送時などに、協会けんぽの各種事業について理解を深めていただくための広報を実施

【KPI】 ジェネリック医薬品の使用割合

達成	目標	79.9%	実績	80.8%	参考 30年度実績	77.8%	参考 全国平均	78.7%
----	----	-------	----	-------	--------------	-------	------------	-------

【令和元年度の主な取り組み】

- ジェネリック医薬品Q&A冊子をセットしたお薬手帳ホルダーを作成し、約16,000部を498事業所へ配布
- 関係団体（東北厚生局秋田事務所、県、健保連秋田連合会）との連名による協力依頼文書、自機関においてジェネリック医薬品をどれだけ使用しているかを見える化したお知らせ、医薬品実績リストを持参して、関係団体と共に5病院を訪問
- 軽減額通知サービスを年2回送付 1回目33,783件 2回目30,866件
- 関係団体との定期的な意見交換会の開催
- 高齢者層をターゲットとして、農協主催の年金説明会の参加者へ啓発リーフレットを約1,500枚配布
- 見える化したお知らせを県内の615医療機関・511薬局へ送付その際、東北厚生局秋田事務所長及び秋田県健康福祉部長の連名による協力依頼文書を添付
- 県医薬品等安全安心使用促進協議会にてジェネリックカルテおよび薬局アンケート結果を配布して報告
- 県薬剤師会と連名で、フリーペーパーへの広告掲載による情報発信及び薬局窓口で配布する啓発リーフレットの作成

【令和2年度の課題・施策】

- 令和2年8月に薬局を訪問して、協力要請を行う予定
- 軽減額通知サービスの年2回実施、対象年齢を15歳以上に引き下げて若年層の使用促進を図る
- 令和2年7月に医療機関・薬局へ見える化したお知らせを送付予定（医薬品実績リストの申込書を同封）
- お薬手帳ホルダーの作成・配布

6. 医療データ分析に基づく地域の医療提供体制への働きかけ

- 【KPI】 ①他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率
②「経済・財政と暮らしの指標『見える化』データベース」などを活用した効果的な意見発信

達成	①	目 標	100%	実 績	100%	参考 30年度実績	100%	参考 全国平均	84.4%
達成	②		意見発信の実施		実施		実施なし		38支部

【令和元年度の主な取組み】

- ① 県内8二次医療圏（①大館・鹿角、②北秋田、③能代・山本、④秋田周辺、⑤由利本荘・にかほ、⑥大仙・仙北、⑦横手、⑧湯沢・雄勝）の調整会議には、由利本荘・にかほ地域を除く7地域に協会けんぽ（支部長、企画総務部長、業務部長）が出席、秋田周辺と由利本荘・にかほ地域には健保連秋田連合会が出席（参加率は100%）
- ② 各地域の調整会議では、県が示したデータに基づき、外来診療における地域別・診療科別の医師確保問題、外来医療の受け皿である診療所（かかりつけ医）の重要性、患者の交通手段（地理的条件・アクセス方法）の確保など、住民（加入者）が安心して医療を受けられる環境を整備していただくよう意見を発信

【令和2年度の課題・施策】

- ② 加入者をはじめ地域住民が安心して良質な医療を受けられるよう、今後の地域医療の在り方を議論するにあたっての参考資料として、二次医療圏別の患者流出入状況（入院・入院外別、疾病別）のデータを提供

【令和元年度の主な取組み】

● 健康経営宣言

- ・健康経営宣言事業所数:1,033事業所(令和2年6月15日現在)
- ・健康経営優良法人2020:51事業所(秋田支部加入事業所認定数)
- ・秋田県版健康経営優良法人:24事業所(秋田支部加入事業所認定数)

◇健康経営の推進に向けた協定の締結◇

- ・令和元年10月1日:秋田信用金庫
- ・令和2年2月3日:北都銀行、羽後信用金庫

◇健康経営の普及・フォローアップ◇

- ・秋田魁新報社・秋田県と共同で健康経営に関するアンケートを実施し、その結果を秋田魁新報へ掲載
- ・健康経営テレビミニ番組を制作・放映
- ・健康経営セミナーでの出張講演
- ・事業所カルテや季節の健康(広報誌)の送付等フォローアップの実施

【令和2年度の課題・施策】

- コロナウイルスの影響により、上期は事業所への宣言勧奨を控え、宣言事業所へのフォローアップに注力
- 秋田県トラック協会と協同で、宣言及び従業員の健康増進を拡大
- 元年度に引き続き、健康経営の普及を目的とした健康経営テレビミニ番組を制作・放映(下期放送予定)

【令和元年度の主な取組み】

- 秋田大学との共同研究
 - ・秋田県トラック協会会員事業所に対してトラックドライバーの健康度に関するアンケートを実施
 - ・第16回秋田県公衆衛生学会学術大会(令和元年11月26日(火) 開催)への参加(2題発表)
 - ・第90回日本衛生学会学術総会(コロナウイルスの影響により誌上開催)への参加(2題発表)
- 歯と口腔の健康づくり事業について
 - ・保健師や管理栄養士が事業所を訪問した際や集団学習・講演においてリーフレット・チェックシートを配布し啓発
配布数:チェックシート1,661人 リーフレット1,156人
 - ・職場における歯科健診の実施(共催:秋田県歯科医師会・秋田県口腔保健支援センター)
令和元年12月～令和2年3月にかけて県内7事業所70人へ実施

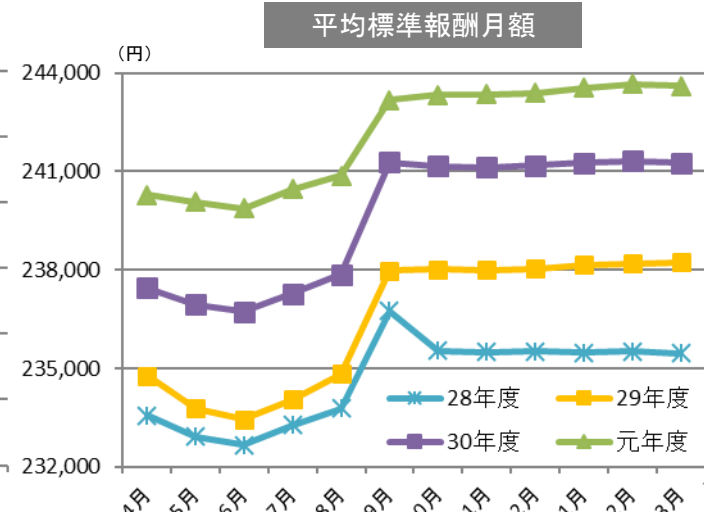
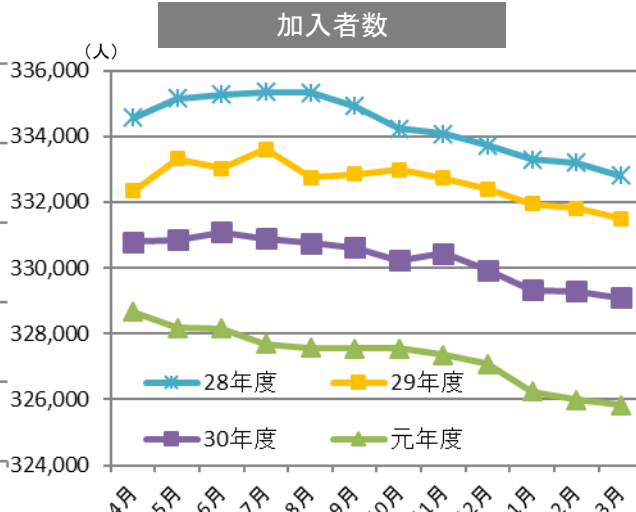
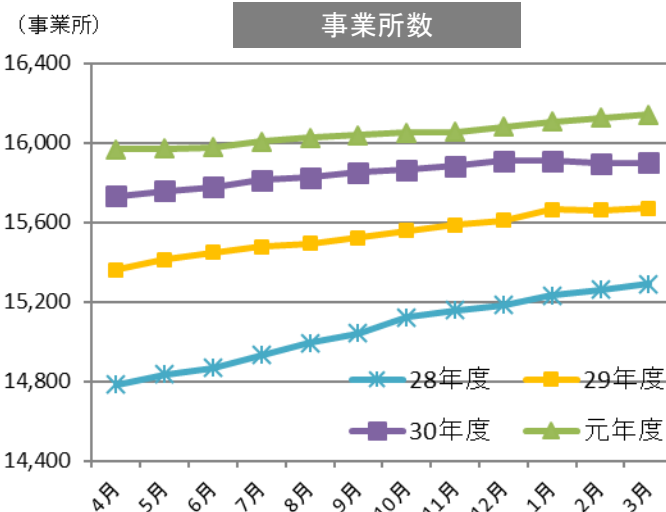
【令和2年度の課題・施策】

- 元年度に引き続きトラック協会と協同でトラックドライバーの健康度に関するアンケートを実施
- 第79回日本公衆衛生学会(10月開催)にて発表実施
- 歯と口腔の健康づくり事業については実施時期を秋田県歯科医師会と協議中

秋田支部概況（基礎データ）

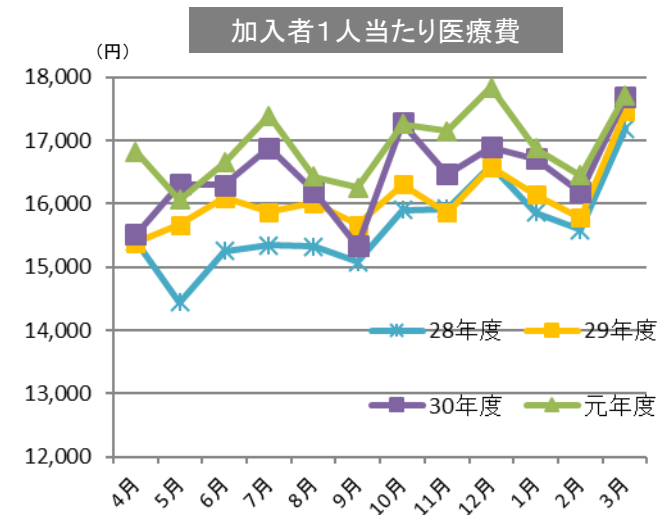
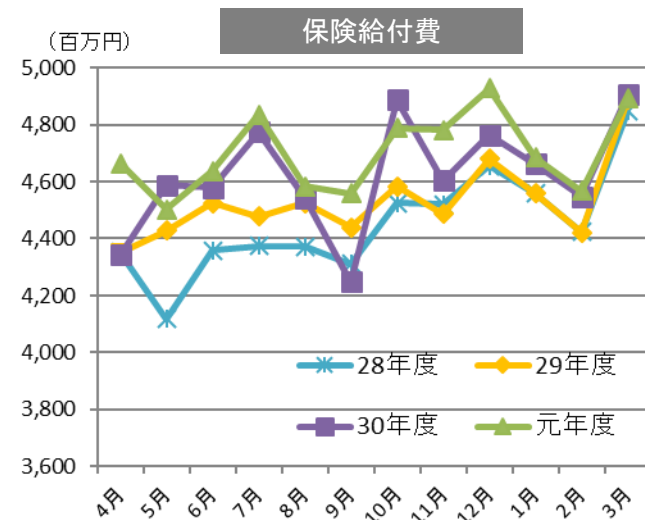
適用関係の推移

	事業所数(件)		加入者数(人)		被保険者数(人)		被扶養者数(人)		平均標準報酬月額(円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
29年度平均	15,539	3.19%	332,606	▲0.51%	204,260	0.88%	128,345	▲2.65%	236,455	0.76%
30年度平均	15,844	1.96%	330,278	▲0.70%	205,340	0.53%	124,938	▲2.66%	239,573	1.32%
元年度平均	16,046	1.28%	327,321	▲0.90%	205,630	0.14%	121,691	▲2.60%	242,140	1.07%
4月	15,969	1.51%	328,674	▲0.64%	205,906	0.88%	122,768	▲3.09%	240,295	1.20%
5月	15,971	1.34%	328,180	▲0.81%	206,273	0.33%	121,907	▲2.68%	240,071	1.32%
6月	15,977	1.25%	328,151	▲0.88%	206,404	0.24%	121,747	▲2.74%	239,883	1.33%
7月	16,007	1.23%	327,681	▲0.97%	206,066	0.14%	121,615	▲2.80%	240,454	1.34%
8月	16,027	1.27%	327,565	▲0.97%	205,864	0.09%	121,701	▲2.70%	240,882	1.27%
9月	16,038	1.17%	327,554	▲0.93%	205,805	0.04%	121,749	▲2.51%	243,185	0.79%
10月	16,053	1.18%	327,549	▲0.81%	205,775	▲0.03%	121,774	▲2.11%	243,326	0.90%
11月	16,055	1.07%	327,353	▲0.94%	205,651	▲0.08%	121,702	▲2.35%	243,364	0.93%
12月	16,083	1.09%	327,082	▲0.86%	205,526	0.07%	121,556	▲2.40%	243,396	0.92%
1月	16,107	1.23%	326,240	▲0.94%	204,952	0.05%	121,288	▲2.56%	243,548	0.94%
2月	16,127	1.45%	325,992	▲1.00%	204,761	▲0.02%	121,231	▲2.62%	243,669	0.97%
3月	16,142	1.52%	325,832	▲0.99%	204,577	0.00%	121,255	▲2.62%	243,606	0.97%



保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者一人当たり 医療費(円)		入院		外来		歯科	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
29年度 平均	4,530	1.79%	16,069	2.61%	4,774	1.66%	9,683	3.25%	1,612	1.63%
30年度 平均	4,620	1.98%	16,480	2.56%	4,975	4.22%	9,859	1.81%	1,646	2.14%
元年度 平均	4,701	1.76%	16,908	2.59%	4,941	▲0.69%	10,272	4.20%	1,695	2.94%
4月	4,664	7.42%	16,821	8.41%	4,717	6.19%	10,443	10.09%	1,661	4.57%
5月	4,503	▲1.85%	16,067	▲1.46%	4,833	▲2.38%	9,681	▲0.64%	1,554	▲3.51%
6月	4,636	1.28%	16,655	2.20%	5,074	2.54%	9,836	2.41%	1,745	0.05%
7月	4,836	1.30%	17,395	3.04%	5,025	▲6.94%	10,554	7.77%	1,816	7.57%
8月	4,583	0.89%	16,428	1.42%	5,012	▲1.31%	9,793	2.92%	1,624	1.19%
9月	4,558	7.27%	16,261	6.02%	4,750	1.97%	9,913	8.26%	1,597	4.97%
10月	4,788	▲2.02%	17,260	▲0.09%	4,925	▲3.24%	10,625	1.67%	1,711	▲1.39%
11月	4,780	3.85%	17,146	4.10%	5,122	4.92%	10,323	3.72%	1,701	3.99%
12月	4,926	3.41%	17,833	5.57%	5,096	▲0.60%	11,005	8.74%	1,732	5.29%
1月	4,684	0.45%	16,869	0.93%	4,770	▲2.55%	10,485	2.14%	1,614	3.91%
2月	4,568	0.46%	16,445	1.59%	4,938	▲2.04%	9,826	3.00%	1,680	4.64%
3月	4,891	▲0.27%	17,712	0.14%	5,026	▲3.15%	10,785	1.03%	1,902	4.24%



令和3年度保険者機能強化事業の策定スケジュール

今回の評議会

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
評議会	第1回評議会 保険者機能強化に関する意見交換			第2回評議会 令和3年度保険者機能強化予算(案)		第3回評議会 令和3年度秋田支部事業計画概要(案)	第4回評議会 令和3年度秋田支部事業計画及び保険者機能予算(案)
秋田支部	保険者機能強化事業内容及び予算(案)の作成			予算要求	事業計画概要(案)の作成	事業計画(案)の作成	事業計画予算提出
本部					予算の確認・整理 令和3年度協会事業計画概要(案)		